

定員化部品

GM部品番号併記

ワイヤ
Wire主 管：開発技術企画部
技術情報グループ

制 定：1938年 5月 1 日

最終改：2014年 6月 13日

1 適用範囲

この規格は、当社の製品に使用するワイヤについて規定する。

2 材 料

ワイヤの材料は、金属材料規格 **JIS G 3547** 亜鉛めっき鉄線に規定する亜鉛めっき鉄線SWMGS-2とする。

3 形状及び寸法

ワイヤの形状及び寸法は**付表1**による。

4 部品番号

部品番号は**付表1**による。

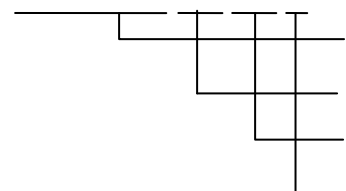
原則は、**表1**の **品目番号**に**サイズ番号 (外径×長さ)**・**変更サフィックス番号**を連記して表す。

表1

品目番号	品 目	部品番号表
90835	亜鉛めっき鉄線SWMGS-2	付表1

[いすゞ部品番号の付番例]

9 0 8 3 5 - 1 0 2 0 0



品目番号

外径($d=1\text{ mm}$)……標準線径の10倍の値長さ($l=200\text{ mm}$)……長さ(l)の1/10の値

変更サフィックス番号

5 環境負荷物質

部品への使用制限及び報告義務のある物質は、**ISC-A00-008Y** による。

6 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発行年を付記しているものは、記載の年版だけがこの規格を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発行年を付記していない引用規格は、その最新版（追補を含む）を適用する。

ISC-A00-008Y
JIS G 3547部品への使用制限や報告義務のある物質
亜鉛めっき鉄線

7 付 則

- a) この規格は、2014年6月13日から施行する。
- b) この規格の施行により、2008年11月14日改正の **ISD-R01-001B** を廃止する。

関連標準

270-R-01 (社内用)	定員化部品の運用規定
IST-S024-001 (社内用)	WIRE; STRAIGHT

2014年6月13日改正の要点

- a) 5年超による規格の見直しを実施した。
- b) **付表1** の見直しを実施した。
 - 1) ワイヤの部品番号を確認した結果、取得済部品番号の追記を実施した。
 - 2) 備考内容の見直しを実施した。